

締めのおいさつ

体育会系

感謝の気持ちを込めて……

「ありがとうございました！」



▲声を張る学生たちとカメラを見つめるマスク1名

東京ゲームショウ(以下TGS)は毎年国内外から多くの注目を集め、世界中からゲームファンが来場する。ゲーム制作研究科(以下CU科)もゲームスクールコーナーに学生作品を出展している。普段学外のお客様の感想を聞くことのない学生たちが接客を通じて貴重な経験のできる機会なのである。

受け継ぐべき光景

4日間にわたり開催されたTGS最終日のことである。日本電子専門学校(以下JEC)のブースには多くの企業の方や一般の方が訪れ、学生達のゲームを楽しんでいた。最終日にも3760人と多くのお客様が訪れ、学生たちはいつもいっぴいになりながらも積極的に接客をしていた。疲労や忙しさがピークに達しつつある中で、どこか終わりを迎える寂しさも感じていた。ゲームを遊ぶお客様に負けないほど学生もTGSを精一杯楽しんでいたのだ。そして気付けば時刻は 時を迎えていた。多くの来場者が閉幕のアナウンスを聞き帰路に就こうとしている中で、「ありがとうございました!」という声が聞こえてきた。そこには一列に並び、

大きな声を出しながら深々とお辞儀を何度も繰り返して、来場者に感謝の意を示すCU科学生たちがいた。その姿はまさに試合終了の礼をする高校球児そのものだ。CU科は理系学科でありながら、心構えは体育会系なのである。これは学科の教育方針が礼儀を重んじていることに加え、学科長であるアカチヨウイノウエがバリバリの体育会系であることも要因といえるだろう。こういった姿勢は後輩たちに受け継ぐべきであり、社会に出てからも忘れてはいけない重要なことだ。エンタテインメント業界において、お客様に対して感謝の心を常に持つことは基本。しかし、そう思った思いやりの心が薄くなりつつあることは言うまでもない。このような行動が社会全体に良い影響を及ぼすことを願いたい。

こいつの美味さ、**銀河規模。**
ギャラクシー多糖。

CRZYA
GALAXY MOUNTAIN BLEND
NYT認定高級製
ギャラクシーマウンテンブレンド
コーヒー

※この商品は存在しません

無事閉幕!

今日の小奈美

ありがとうございました

道德
『人を大切にしよう。』